

西暦2020年6月8日

研究に関するホームページ上の情報公開文書

研究課題名:フローダイバーター治療におけるプラスグレル投与の有効性に関する研究

本研究は藤田医科大学の医学研究倫理審査委員会で審査され、学長の許可を得て実施しています。

1. 研究の対象

2022年6月～2026年3月に当院でFlow diverterを用いて動脈瘤を治療された方

2. 研究目的・方法・研究期間

当院では動脈瘤の治療にフローダイバーターと言われるデバイスを用いる場合があります。フローダイバーターは金属被覆率が高く、合併症として血栓塞栓症が問題となります。そのため、術前から抗血小板薬を2剤（バイアスピリンおよびクロピドグレル）内服しながら治療を行いますが、アジア人の約20-30%はクロピドグレルへの抵抗性を示し、その場合血栓塞栓症のリスクが高くなります。プラスグレルは新規の抗血小板薬であり、クロピドグレルの様に抵抗性を示す患者が少ないとされています。当院ではフローダイバーター治療の際、抗血小板薬にプラスグレルを使用する方針としています。

当院でフローダイバーター治療の際にプラスグレルを投与された方の臨床及び放射線画像データを収集し、更なる安全な周術期の抗血小板薬管理の発展を目指すことが目的です。

期間は 2022年6月 2026年12月31日 の予定です。

3. 研究に用いる試料・情報の種類

情報：病歴、治療歴、画像データ，カルテ番号 等

4. 外部への試料・情報の提供

なし

5. 研究組織

本学の研究責任者:

藤田医科大学 医学部 脳卒中科 講師 陶山謙一郎

6 . 除外の申出・お問い合わせ先

情報が本研究に用いられることについて研究の対象となる方もしくはその代諾者の方にご了承をいただけない場合には、研究対象から除外させていただきます。下記の連絡先までお申し出ください。その場合でも、お申し出により、研究の対象となる方その他に不利益が生じることはありません。本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせ下さい。また、ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますのでお申出下さい。

照会先および研究への利用を拒否する場合の連絡先:

藤田医科大学 脳卒中科

陶山 謙一郎 (すやま けんいちろう)

〒470-1192 愛知県豊明市沓掛町田楽ヶ窪 1-98 TEL:0562-93-2111